

## 令和元年度 鳥取県保険者協議会事業報告

## 【保健活動部会】

事業名	データ分析の実施・データ集の作成
ねらい	医療費及び特定健診等のデータを集計・分析することで本県の健康課題を明らかにし、保険者の保健事業への活用を図る。
事業実施内容	<p>(1) データ集計・分析 県内保険者の「医療費」「特定健診結果データ」「がん検診受診率」「後発医薬品」に関するデータの集計及び分析を行った。</p> <p>(2) データ集の作成 集計・分析結果について、学識経験者（鳥取大学医学部 尾崎米厚教授）の助言をいただきデータ集として作成（120部）した。 配布先：保険者協議会構成員・鳥取県・鳥取県三師会・学識経験者等</p>
成果等	・各保険者での保健事業に活用いただいている。

事業名	住民と健康づくりを考える意見交換会の開催
ねらい	直接住民に健康づくりの重要性を訴えることで、県民一人一人の健康意識の底上げを図り、健康行動のきっかけ作りとする。
事業実施内容	<p>健康づくりセッション2019を開催し健康無関心層をターゲットとして、健康寿命の延伸などを目的とした各種健康づくり事業を県全体の「いきいき健康日本一プロジェクト」として展開した。制度の周知や健康相談などのコーナーを設置し、被保険者の健康意識の向上と生活習慣改善の啓発を行った。</p> <p>○健康づくりセッション2019 10月20日開催</p>

<公開講座>

- ・講演：「ロコモ・フレイル・サルコペニア～PPK（ピンピンコロリ）の基礎知識～」
- ・講師：鳥取大学医学部保健学科 教授 萩野 浩 氏

<体験型イベント>

ロコモ・フレイル予防の啓発として、住民を対象にロコモ・フレイル等につながる疾病予防のため、自身の運動機能測定（運動処方体験）を行い、結果をもとに専門家（理学療法士など）の指導により生活習慣改善を図る体験と啓発を行った。

<併設イベント>

- 第11回鳥取県国保地域医療学会
- ・講演会及び研究発表など

いきいき健康日本一プロジェクト  
会場  
10月20日(日) 米子市「ふれあいの里」  
10:00～16:00 大会議室・ホワイエ  
米子市緑町1丁目139番地3  
健康づくりセッション2019 入場無料  
公開講座 10:40～11:40 「ロコモ・フレイル・サルコペニア～PPK(ピンピンコロリ)の基礎知識～」  
運動処方体験 個人に合った運動処方の体験  
鳥取大学医学部保健学科 教授 萩野 浩 氏  
【日本学術振興会特別研究員、日本脳科学学会理事 など】  
第11回鳥取県国保地域医療学会  
地域で支える緩和ケア・看取り  
一住み慣れた地域で最期を迎えるために  
特別講演 12:20～13:20 「地域で生き、地域で逝く人々を支える医療・ケア～『見え見え』を越えようそのために～」  
研究発表  
福井県おおい町 国民健康保険名田庄診療所 所長 中村 伸一 氏  
●NHK『プロフェッショナル仕事の流儀』（平成21年）に出演  
●ドラマ『ドクターX』（朝日放送、主演・小池徹平）の原案『救りた医』の著者 など  
お問い合わせはこちらまで 電話：0857-20-3682（国保連合会）  
主催：鳥取県国保診療施設協議会 鳥取県医師会 鳥取県看護協会 後援：米子市

成果等

- ・セッションに延べ350人の参加者が来場し、健康意識の向上を行うきっかけとなった。